

第 29 講 【 病理と病証 X 】 教科書 P.89～93

『 六経弁証（病証） 』

：六経弁証とは傷寒病（外感病）の証候の分析を行う弁証方法で、傷寒病（外感病）の発生、発展過程に現われる各種の証候を陰陽を総括とし三陽病（太陽病、陽明病、少陽病）と三陰病（太陰病、少陰病、厥陰病）に帰納し、それぞれの証候における正邪闘争の關係や病変部位、予後等の病変特徴を示すことにより治療方針を指導する一種の弁証方法である。

教科書(p.89～92)には『素問』出典による『六経病』と『傷寒論』出典による『三陰三陽病』の2つが紹介されているが、今日臨床で応用されているのは後者であり、より実用的であるので本講義ではこの『三陰三陽病』『傷寒論』を中心に学習してゆく。また、教科書でいうこの『三陰三陽病』は一般的に（中国では完全に）『六経病』と呼ばれている。

また、六経弁証の臨床表現は経絡や臓腑病変を基礎に組み立てられており、特に三陽病は六腑の病変を、三陰病は五臓の病変を基礎にしている。そのため六経弁証は外感熱病に應用されるだけでなく、その他の内傷雑病の弁証にも用いられる（特に日本での研究・臨床應用は非常に盛ん）。但し、やはりその重点は外感により引き起こされた一連の病証であり、完全に内傷雑病の弁証と同じと言うことではない。

1. 六経弁証（**教**では三陰三陽病）

出典：『傷寒論』 作者：張仲景

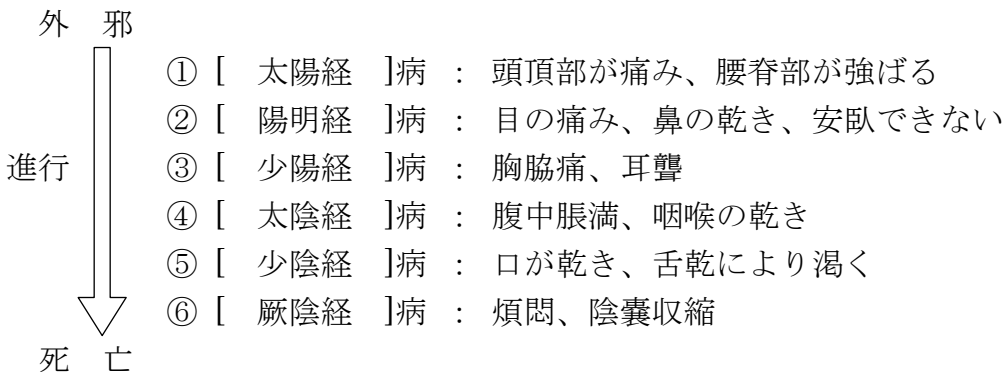
『 三陰三陽病 』

外邪	証名	症状	病位	寒熱	備考
↓ 死亡	① 太陽病	発熱悪寒、頭痛、浮脈	表	発熱悪寒	感冒 外感表証
	② 少陽病	往来寒熱、胸脇苦満、口苦、脈弦	半表半裏	往来寒熱	小柴胡湯証
	③ 陽明病	大熱、大汗、大渴、洪大脈 (四大症)	裏	但熱不寒	白虎湯証
	④ 太陰病	裏虚寒証（脾陽虚証）		但寒不熱	
	⑤ 少陰病	腎陽虚証或いは腎陰虚証 (裏虚寒証・裏虚熱証)		但寒不熱 但熱不寒	
	⑥ 厥陰病	正気衰退→陰陽協調の乱れ 頬紅、四肢厥冷、下半身の冷え、 口渴、胸が熱く痛い、知飢不食		寒熱錯雑	

『 三陰三陽病用語 』

用語	説明
合病	同時に二病あるいは三病が起こる。(例：太陽・少陽合病)
併病	前の病が残っているが次の症状が加わっているもの。
直中	陽病を経ず、直接陰病にかかること。体力の無い者に多い。
両感	陰病陽病が同時に存在するもの。
壊病	多くは失治により病気に応じる症状が崩れてしまった状態。

2. 六経病 出典：『 素問・熱論篇 』



※ 三陰三陽病 と 六経病 の比較注意点：

- ① 名称：「～病」と「～経病」
- ② 順序：少陽病 → 陽明病  
陽明経病 → 少陽経病

【練習問題】

- 問 1. 半表半裏証でみられないのはどれか。
1. 往来寒熱
  2. 胸脇苦満
  3. 悪風
  4. 口が苦い
- 問 2. 六経病証で病邪が最後に達するのはどれか。
1. 太陰経
  2. 厥陰経
  3. 陽明経
  4. 少陽経

## 『 代表的な疾病 』 ‹ 黄帝内経 ‹

: ここでは教科書(p.92・93)に記載のある『 内経 』に書かれている代表的な疾病について紹介する。

## 【 代表的な疾病 】

	疾病名	説明
①	熱病	発熱を主とした熱の症状を伴う病の総称。 熱証とほぼ同義。 実熱と虚熱(陰虚)を含む。
②	風病	風(邪)により引き起こされる病の総称。 風病 { 外風 { 外感風邪 ⇒ 感冒(肺表実証) { 風邪以外(疫癘の類): 癘風(ハンセン病) { 内風 : 肝風等 ⇒ 中風(脳卒中)
③	痛	「不通則痛」: 実証の痛み - 顕著な痛み(拒按) 「不栄則痛」: 虚証の痛み - 緩和な痛み(喜按)
④	厥	気の流れの逆流をいう(厥逆)。 { 軽: 四肢厥冷等 { 重: 人事不省
⑤	痺	① 邪気が肢体、経絡、臓腑に滞ることによりおこる多種の疾病をいう。 例: 心痺・肝痺・脈痺・・・ ② 風寒湿邪が肢体経絡を侵し、四肢疼痛・麻痺・屈伸不利等の病症を起した病態。 { 寒邪が強いもの - 「痛痺(寒痺)」 : 特に痛みが顕著である { 風邪が強いもの - 「行痺(風痺)」 : 遊走性 { 湿邪が強いもの - 「着痺(湿痺)」 : 慢性
⑥	咳嗽	肺気上逆により起こる。 { 咳 : 有声無痰                   { 咳嗽 : 有痰有声 { 嗽 : 有痰無声                   { 乾咳・咳逆 : 有声無痰
⑦	瘧(瘧疾)	マラリアのこと、日本ではオコリと呼ばれる。 * 激しい悪寒と発熱の発作を繰り返す。
⑧	痿	知覚鈍麻・運動麻痺・筋の萎縮等の症状を指す。
⑨	積聚	腹中の腫瘤 * (寒邪などにより) 血(気)が滞り形成される。
⑩	疝(疝気)	鼠径ヘルニアのこと。陰器から小腹にかけてのひきつるような痛み。

## 【 その他の疾病 】

	疾病名	説 明		
①	喘	気喘ともいう。呼吸困難のこと。		
②	腫脹	全身の水腫（腫）と腹部の脹満（脹）のこと。		
③	癲狂	精神錯乱の疾病 <table style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td style="font-size: 3em; vertical-align: middle;">{</td> <td style="padding-left: 10px;">           癲：抑鬱状態、無感情、沈黙性痴呆、言語錯乱は無い            狂：興奮状態、騒がしく叫んだりする、衣服を嫌い、人を打ったり罵ったり、絶えず歌笑し、高いところを好んで登る。         </td> </tr> </table>	{	癲：抑鬱状態、無感情、沈黙性痴呆、言語錯乱は無い 狂：興奮状態、騒がしく叫んだりする、衣服を嫌い、人を打ったり罵ったり、絶えず歌笑し、高いところを好んで登る。
{	癲：抑鬱状態、無感情、沈黙性痴呆、言語錯乱は無い 狂：興奮状態、騒がしく叫んだりする、衣服を嫌い、人を打ったり罵ったり、絶えず歌笑し、高いところを好んで登る。			
④	瘡瘍	潰瘍や膿腫のこと。		
⑤	失眠	不眠のこと。		
⑥	泄瀉	下痢のこと。		